

報告事項3

「平成29年度兵庫県予算に対する提案・要望（教育委員会独自要望）」について
「平成29年度兵庫県予算に対する提案・要望（教育委員会独自要望）」について、別紙のとおり報告する。

平成28年8月23日提出

神戸市教育委員会
教育長 雪村新之助

平成29年度兵庫県予算に対する

要 望 書

平成28年9月

神戸市教育委員会

平成29年度兵庫県予算に対する要望について

本市の教育行政の推進につきましては、常々ご指導・ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

ご承知のとおり、教育行政に対する市民の要望と期待は、年々高まってきております。本市におきましても、これらにこたえるべく努力いたしておりますが、これら市民の要望をみたすためには、貴教育委員会の絶大なるご援助とご協力が必要不可欠でございます。

つきましては、本市の実情をご賢察くださいます。平成29年度教育関係予算に関し、次に掲げる事項につきまして格段のご配慮を賜りますとともに、貴教育委員会のご見解について回答をいただきたく、よろしくお願い申しあげます。

神戸市教育委員会

教育長 雪村 新之助

1. 特別支援教育の推進について

(1) 市立特別支援学校の整備等に対する支援

特別支援学校は、本来、県により設置されるべきものですが、児童生徒にとっての教育環境を確保するため、これまでの経緯などからやむを得ず本市が行ってきたものです。こうした実態を踏まえ、**本市が行う特別支援学校の整備**、具体的には、「市東部過密化対策として市がH A T神戸に建設する特別支援学校」及び「特別支援学校における学級増対策（教室改修等）」に対する県の財政措置を要望します。

(2) インクルーシブ教育の推進に向けた支援

障害者基本法の改正や、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の成立など、法律が整備され、インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進が必要とされる中で、今後、医療的ケアを必要とする子どもが、特別支援学校ではなく地域の学校へ通う希望が増えるものと考えております。

医療的ケアの必要な児童生徒への適切な対応を図るためには、看護師等の配置が不可欠ですが、県下他都市と同様に、本市においても、看護師資格を所持している人材の確保は困難な状況にあります。

このような状況に対応するため、**県として医療的ケアができる看護師等の人材確保・育成、及び県費による小中学校への配置を要望**します。

2. 児童生徒の安全・安心の確保について

平成14年以降、兵庫県内の犯罪件数は減少傾向にありますが、凶悪な犯罪や一般市民を巻き込む事件など、地域の安全・安心を脅かし、市民を不安に陥れる事件はあとを絶たず、わたしたちをとりまく環境は、決して改善したといえる状況とはいえません。

地域の安全・安心の確保を図るためには、県市一体となって、さらなる徹底した犯罪抑止対策に取り組む必要があります。

(1) 警察官による巡回警備等の協力

- ・今後も、全学校園における児童生徒の登下校時を中心とした巡回警備を継続実施していただき、子供の安全確保と地域における不安感解消への協力を要望します。
- ・本市では、全小学校区において、随時、通学路の安全点検を実施しているところです。今後も、新たに抽出した危険箇所について各学校と情報共有し、引き続き、重点箇所における巡回等の取り組みを要望します。

3. 日本語指導を必要とする児童生徒への支援拡充について

平成29年度からは、権限移譲により、貴県から本市に対しての「子ども多文化共生サポーター派遣事業」は廃止される予定です。しかし、本事業は、サポーターの人数や言語数等の事業規模から日本語指導を必要とする児童生徒にとって、学校生活への早期適応のために必要性の高い事業です。

今後も、子ども多文化共生サポーターの派遣要員確保について、貴県教育委員会子ども多文化共生センターの協力を要望します。特に、本市では確保が困難な言語のサポーターについては、人材紹介の協力を要望します。

4. 国際規模のイベント開催等に向けた取り組みの推進について

(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致等に向けた協力体制の構築

本市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催効果を取り込むため、庁内検討会において検討を進めており、これまでオーストラリアの水泳チーム、イギリスの体操チーム等への積極的な事前合宿誘致を通じたホストタウンへの登録や各種交流事業等を行っています。また貴県においても事前合宿誘致を支援するため、県下のスポーツ施設のホームページ開設や、ガイドブックを作成していただくなど、これまで県市一体となって取り組んでいます。

大会の開催効果を確実に兵庫・神戸に波及させるとともに、世界中に兵庫・神戸の魅力をPRしていくため、情報の共有及び県市一体となったより強力な誘致活動等の実施を要望します。

(2) ラグビーワールドカップ 2019 の神戸開催や関西ワールドマスターズゲームズ 2021

開催に向けた県市協力体制の構築

ラグビーワールドカップ 2019 については、貴県にもご参画いただきこの3月に神戸開催準備委員会を設立しました。今後も神戸開催に向けた機運醸成のさらなる取り組みや、貴県の施設でのキャンプ誘致を通じた県全体としての大会の盛り上げなど、引き続き大会開催成功に向けて、より一層の協力関係の構築及び支援を要望します。

また、アジアで初の開催となる関西ワールドマスターズゲームズ 2021 においては、円滑な大会運営を実現し、全世界に兵庫・神戸を含む関西の魅力をアピールするとともに、新たな観光客を取り込み、地域経済の活性化につなげるため、より一層の県市協力体制の構築を要望します。

5. 体験教育推進事業の支援継続について

「自然学校推進事業」「環境体験事業」「特別支援学校交流・体験チャレンジ事業」「トライやる・ウィーク推進事業」「青少年芸術体験事業」の体験教育推進事業は、児童・生徒の情操教育・体験学習教育として大きな役割を担ってきた事業である。今後とも兵庫県下の子供たちが、県の責任において、どの地域でも同様のサービスが受けられるよう、統一的な基準の中で事業の実施を要望します。

6. 神戸マラソンの開催について

県市が共同で実行委員会事務局を立ち上げ開催している神戸マラソンについて、第7回大会に向け、現在の負担割合に応じた開催経費負担、人員配置の維持を要望します。

7. 高等学校教育の充実について

- (1) 県立高等学校長期構想検討委員会報告を踏まえ、神戸市域での県立の多部制単位制高等学校の設置をお願いしたい。

- (2) 北神地域での県立高等学校の設置をお願いしたい。